

平成25年2月14日

南海電気鉄道株式会社

南海電鉄が新たに食品物販事業(輸入食品・雑貨)を直営展開**「デリステーション&カフェ なんばCITY店」がオープン!**

南海電鉄(本社:大阪市浪速区、社長:亘 信二)では、中期経営計画「凜進130計画」において「不動産・流通事業の拡大」「新たな事業領域への進出」を基本方針の1つに掲げており、昨年9月に文具小売事業に参入するなど当社直営リテール事業の拡大を図っています。

このたび、同事業のさらなる拡充を目指して、株式会社デリカテッセン(本社:東京都千代田区、社長:八杉 明博)と提携し、ワインやビール、お菓子などこだわりの輸入商品を扱うショップ「デリステーション」を当社直営事業として展開することを決定。2月22日(金)に、難波駅に併設しているショッピングセンター「なんばCITY」に1号店となる「デリステーション&カフェ なんばCITY店」をオープンします。

同店では、輸入商品を販売するほか、ランチやバーのメニューが充実したカフェを併設し、“食”を軸にしたライフスタイルをお客さまに提供します。

食品物販事業は、季節・立地に応じた店づくりをはじめ、幅広い年代の顧客を対象とすることができます。さらに、小規模から中規模までの区画面積に応じた柔軟な出店ができ、駅施設で展開することで駅の魅力や利便性向上を図ることができます。

これらの点を踏まえ、豊富な仕入れルートとノウハウを基に季節需要・出店場所に応じた業態の開発力に強みを持っているデリカテッセンと提携し、当社直営リテール事業のさらなる拡充を目指すこととしました。

詳細は次ページのとおりです。



なんばCITY店(イメージ)

1. 事業スキーム

当社が店舗を経営し、デリカテッセンに運営を委託します。

2. 展開するショップブランド名

デリステーション

《ショップ名の由来》

鉄道の駅のように多くの人々が集い、生活の一部と感じていただけるような店舗を目指すという思いを込めています。

3. 今後の出店計画

1号店の状況を踏まえて、当該業態での多店舗化を推進します。

《参 考》 1号店の概要について

(1) 店 名

デリステーション&カフェ なんばCITY店

※なんばCITY店は物販とともにカフェを併設します。

(2) 営業開始日

平成25年2月22日（金）

(3) 場 所

なんばCITY南館2階(大阪市中央区難波5-1-60)

TEL：06-6644-2606

※営業開始日から電話開通

(4) 店舗面積

約83.07坪（約274.62㎡）

(5) 営業時間

10:00～21:00 ※なんばCITYに準じる

(6) 取扱商品例

輸入商材を中心とした食品、ワインなどの酒類、雑貨



ロゴマーク

以 上